

目標 数学を楽しんだり役立てたりできるよう、数と式・図形・数量関係で考え方や計算などの基礎・基本を身につける。

期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要観点	学習ポイント	評価方法	他との関連
前期	4	1	1章 正負の数	オリエンテーション	30	正の数・負の数の意味を理解し、数の世界を広げる。 正の数・負の数の混じった加法減法の計算ができる。	① ④ ③	0より小さい数(負の数)の意味を正しく理解し、負の符号をもちいて表現しよう。「自然数」「絶対値」などの語句を正しく理解しよう。 まちがえた計算は、できるようになるまで、何度も練習しよう。	中間テスト 期末テスト 小テスト レポート 提出物 発表 授業態度	ほとんどの領域の基礎基本 3年 平方根
		2		1 正負の数 1 符号のついた数 2 数の大小						
		3		2 加法と減法 1 加法						
		4		2 減法						
	5	5	3章 乗法と除法	3 加減の混じった計算 1 加法 2 減法	24	正の数・負の数の混じった乗法除法の計算ができる。 ()や累乗を含む計算、加減乗除の混じった計算ができる。 数の範囲について理解することができる。 正の数・負の数の内容を利用して、身近な問題について考えることができる。	③	計算が、だんだん複雑になり、難しくなっていくので、基本を大切に、できるようになるまで、何度も練習しよう。 符号の計算方法が、加法減法と、乗法除法ではちがうので、注意して練習しよう。		
		6		3 乗法と除法 1 乗法						
		7		2 除法						
		8		3 四則の混じった計算 4 数の範囲と四則 4 正負の数の利用						
	6	9	2章 文字と式	1 文字を使った式 1 文字の利用	24	いろいろな数量を、文字式の表し方のきまりにしたがって表せる。また、代入、式の値の意味を理解し、計算できる。 1次式などの意味を理解し、その計算ができる。 いろいろな数量を文字式で表したり、文字式が表す数量を答えることができる。 「不等号」「以上」「以下」などの意味を理解し、等式や不等式に表すことができる。	① ③ ④ ③ ④	文字式に関係した語句を、正しく理解し、正しく覚えよう。文字式のきまりも正しくしっかり覚えよう。 代入では、文字を数字に変えて計算することに注意しよう。 文字の項は文字の項同士、数字の項は数字の項で加減するように気を付けよう。 いろいろな数量を文字式で表すには、数の計算を、文字に置き換えて、表現する練習をしてみよう。		2年 式の計算 3年 多項式
		10		2 文字を使った式の表し方 3 代入と式の値						
		11		2 文字式の計算 1 1次式の計算						
		12		3 文字式の利用 1 式が表す数量 2 関係を表す式 章の問題						
7	13	3章 方程式	1 方程式とその解き方 1 方程式とその解 2 方程式の解き方 3 いろいろな方程式	18	方程式とその解の意味を理解する。「等式の性質」や「移項」について理解し、それらを使って方程式を解くことができる。 1次方程式が解ける。また、文章題を1次方程式を用いて解いたり、いろいろな場面で活用できる。 比例式の意味を理解し、解くことができる。また、具体的問題について比例式の性質を利用して値を求めることができる。	③ ④ ① ② ③ ④	文字式の値や1次式・1次方程式の計算は、正確に早くできるよう、十分すぎるくらい練習しよう。 方程式を解く手順をしっかり覚え、自然にできるよう練習しよう。 1次方程式の文章問題は、文字式を活用する数学の力と、文章を読解する国語の力が必要です。よく読み、よく考え、図で表して関係をつかむなどの思考ができるようにしましょう。 比例式の性質を覚え、それを用いて問題が解けるように練習しよう。具体的問題ではどの順番で比例式がつかれるか、図や表を利用してみよう。	中間テスト 期末テスト 小テスト レポート 提出物 発表 授業態度	2年 連立方程式 3年 2次方程式	
	14		2 1次方程式の利用 1 1次方程式の利用							
	15		3 比例式 1 比例式							
	16		章の問題							
8	17	4章 比例と反比例	1 関数 1 関数	20	関数の意味を理解し、関数であるか、関数でないか判断することができる。 座標の意味を理解し、比例の関係を表や式、グラフで表せる。 反比例の関係を表や式、グラフで表せる。 事象の中から比例や反比例の関係を見出し、問題を解決できる。	① ④ ① ③ ④ ① ②	xの値を決めたときに、yの値が1つに決めるかどうか、自分で数字を入れて考えてみよう。 比例も反比例も、表、式、グラフを理解し、表現できるようにしよう。 身の回りに関心を持ち、比例や反比例の関数関係が見出せるようにしましょう。		2年 1次関数 3年 2乗に比例する関数 社会、理科、総合などのグラフの活用	
	18		2 比例 1 比例する量 2 比例のグラフ 3 比例の式を求めること							
	19		3 反比例 1 反比例する量 2 反比例のグラフ							
	20		4 比例と反比例の利用 1 比例と反比例の利用 章の問題							
9	21	5章 平面図形	1 図形の移動 1 移動 2 円とおうぎ形	16	移動の意味を理解し、図形を平行移動、回転移動、対称移動させることができる。 図形に関わる用語などの意味を理解する。 定規とコンパスを使って、垂線、線分の垂直二等分線、角の二等分線のかき方などの基本的な作図ができるようになる。また、作図が利用できる。	① ④ ② ③	図形に関する基本的な事項を図と関連させながら理解しておこう。 作図は、定規とコンパスを使って実際にかく練習を積んでおこう。		2年 平行と合同 三角形と四角形 3年 相似な図形	
	22		2 基本の作図 1 作図のしかた							
	23		2 基本の作図 3 いろいろな作図							
	24		章の問題							
10	25	6章 空間図形	1 いろいろな立体 1 いろいろな立体 2 立体の見方と調べ方 1 直線や平面の平行と垂直 2 面の動き 3 立体の表面積投影図 4 立体の展開図	20	いろいろな立体の特徴、直線や平面の位置関係について理解する。 運動や展開図を通して立体の理解を深める。 展開図や公式を使って表面積・体積が求められる。	① ④ ② ③	実際に立体の模型を見たり、触ったりして、イメージできるようにしよう。 表面積、体積の計算は公式を使って練習しよう。		3年 三平方の定理 円	
	26		1 表面積							
	27		2 体積 3 球の体積と表面積							
	28		章の問題							
11	29	7章 データの散らばりと代表値	1 資料の散らばりと代表値 1 度数の分布 2 範囲と代表値 3 資料の活用	11	資料を度数分布やヒストグラムに表したり相対度数を求め、資料の傾向を読み取れるようにしましょう。 近似値を $a \times 10^n$ の形で表すことができる。	① ② ③ ④	資料を読み取れるよう、特徴に注意しよう。 近似値で表すときに、0の数に注意して、指数をかくようにしましょう。		2年 確率 3年 標本調査 社会、理科、総合などのグラフの活用	
	30		2 近似値と有効数字 1 近似値							
	31		2 有効数字							
	32		章の問題							
12	33	まとめ	巻末のページ	1	体験的な学習を通して、興味関心を持ち、活用できる。	① ②	身のまわりの疑問を、数学的なアイデアを活用してできるようにしよう。			
	34									
	35									
	36									
計		44		140		①数学への関心・意欲・態度②数学的な見方や考え方③数学的な技能④数量・図形などについての知識・理解				

0より小さい数を、学習しよう。

計算がだんだん難しくなるけど、がんばろう 山場1

文字式をマスターしよう

方程式をマスターしよう 山場2

グラフをかこう 山場3

作図の方法と仕組みを学ぼう

定規
コンパス



Do Math!